

適塾 路地奥 サロン

第50回 適塾路地奥サロン

都市交通における中速モビリティの動向 ～国内外の事例からみた今後の方向性～

都市交通の分野では、近年、モビリティ、MaaS、CASEテクノロジーなど、様々な新たな取り組みが国内外の都市で進められています。中でも、自転車や小型電動モビリティのような中速モビリティは、今後の気候変動等の環境政策だけでなく、ニューノーマルな生活様式の観点からも期待されているところです。本サロンでは、国内外の関連事例を紹介しながら、今後の持続可能な都市交通のあり方・方向性について意見交換したいと思います。

第50回 適塾路地奥サロン

令和4年
(2022年) **11月17日(木)**
18:30～Start **参加費無料**

講師 **吉田 長裕 氏** 大阪市立大学 工学部・工学研究科
都市学科 都市デザイン領域 准教授



大阪公立大学大学院工学研究科准教授、博士（工学）。平成12年大阪市立大学助手、講師、准教授を経て令和4年より現職。専門は交通環境工学、都市交通計画。歩行者や自転車交通に関わるまちづくりとその空間設計に関する研究に従事。



会場：アルパック大阪事務所大会議室
及び、オンライン開催

申込方法 弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームより **11/16(水)** までにお申し込み下さい。QRコードからもURLの取得が可能です。
<https://forms.gle/p7X3wYWLk7ow63nF6>

※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、rojiokusalon.arpak@gmail.com までご連絡ください。



適塾 路地奥 サロン

21世紀に入り、地域を取り巻く課題はより複雑化、高度化しており、単純なハードとソフトの融合というツールだけでは解決できない状況となっています。アルパックでは、今一度、多方面で活躍されている実践者や

研究者の方々による具体的な活動や事業から「まちづくり」を見つめ直し、再定義し、「21世紀型の持続可能なまちづくり」のあり方等について、大阪事務所横の適塾のように「教えあい、学びあう」活発な意見交換を行いたいと考えています。